

安全データシート (SDS)

光沢剤 F

1、製品および会社情報

製品名：光沢剤 F
 用途：光沢還元剤
 会社名：株式会社つやげん
 住所：〒145-0075 東京都大田区西嶺町 13--9
 電話番号：03-5741-8011 (代表)
 担当部門：鶴見工場
 緊急連絡先 045-585-3912 (鶴見工場)
 作成：平成 26 年 8 月 29 日
 改訂：平成 28 年 11 月 17 日

2、危険有害性の要約

物理化学的危険性		人健康有害性	
GHS分類	該当	GHS分類	該当
火薬類	分類対象外	急性毒性（経口）	区分外
可燃性又は引火性ガス（化学的に不安定なガスを含む）	分類対象外	急性毒性（経皮）	分類できない
エアゾール	分類対象外	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
支燃性又は酸化性ガス類	分類対象外	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
高压ガス	分類対象外	急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	分類できない
引火性液体	区分外	皮膚腐食性及び刺激性	分類できない
可燃性固体	分類対象外	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分 2A
自己反応性化学品	分類できない	呼吸器感作性	分類できない
自然発火性液体	分類できない	皮膚感作性	分類できない
自然発火性固体	分類対象外	生殖細胞変異原性	分類できない
自己発熱性化学品	分類できない	発がん性	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない	生殖毒性	区分 2
酸化性液体	分類できない	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分 2（中枢神経系）
酸化性固体	分類対象外	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分 2（骨髄、脾臓、呼吸器、肝臓、腎臓、副腎）
有機過酸化物	分類対象外	吸引性呼吸器有害性	分類できない
金属腐食性物質	分類できない		
		環境有害性	
		GHS分類	該当
		水生環境有害性（急性）	分類できない
		水生環境有害性（慢性）	分類できない

■ GHSラベル要素：



■ 注意換気語：警告

■危険有害性情報

強い眼刺激

生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

中枢神経系の障害のおそれ

長期にわたる又は反復ばく露による骨髄、脾臓、呼吸器、肝臓、腎、副腎の障害のおそれ

■注意書き

■安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は手をよく洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

■応急措置

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断、手当を受けること。

気分が悪いときは、医師の診断、手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断、手当てを受けること。

■保管

施錠して保管すること。

■廃棄

内容物、容器、廃液を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3、組成、成分情報

■単一物質・混合物の区別：混合物

化学式または一般名	化学式	化審法番号	CAS-No	安衛法番号	含有量 (%)
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	C ₈ H ₁₈ O ₃	(2) -422	112-34-5		10~15
N-メチル-2-ピロリドン	C ₅ H ₉ NO	(5) -113	872-50-4		1~5
フッ素樹脂	非開示	非開示	非開示	非該当	非開示
フッ素系界面活性剤	非開示	非開示	非開示	非該当	非開示
色素	非開示	非開示	非開示	非該当	非開示
防腐剤	非開示	非開示	非開示	非該当	非開示
水	H ₂ O		7732-18-5	非該当	非開示

4、応急措置

■吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。

■皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

■眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合は医師の診断、手当てを受けること。

■飲み込んだ場合：直ちに口をすすぐこと。コップ 1~2 杯の水を飲ませ直ちに医師の診断、手当てを受けること。無理に吐かせないこと。

5、火災時の措置

消火剤：耐アルコール性泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類、水。

特有の危険有害性：火災によって刺激性、腐食性または有毒ガスを発生することがある。加熱により容器が爆発するおそれがある。

特有の消化方法：火元への燃焼源を遮断する。危険でなければ火災区域から容器を移動する。容器が熱に晒されている時は移さない。

安全に対処できるならば着火源を除去する。

消火を行う者の保護：適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

6、漏出時

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：直ちに適切な距離を漏洩区域として隔離する。関係者以外の立ち入りを禁止する。密閉された場所に立ち入る前に換気する。

環境に対する注意事項：環境中に放出してはならない。

回収・中和：不活性材料（乾燥砂または土等）で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。

封じ込め及び浄化方法・機材：危険でなければ洩れを止める。

二次災害防止策：排水溝、下水溝、地下室あるいは密閉場所への流入を防ぐ。

多量に漏出した時はできるだけスコップ、吸引機などで空容器に回収する。

少量の漏出の場合は、ウエスなどで吸着させ、密閉できる空容器に回収する。

公共の下水道、河川などに流出させないこと。作業の際は、保護具をつけ、眼、皮膚、髪などに直接触れないよう注意する。

7、取扱い及び保管上の注意

■取扱い

技術的対策：「8、暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気：「8、暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気・全体換気を行う。

安全取扱注意事項：取扱い後はよく手を洗う。

ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避け、屋外または換気の良い区域のみで使用すること。

飲み込まないこと。皮膚および眼との接触を避けること。

接触回避：「10、安定性及び反応性」を参照。

■保管

混触危険物質「10、安定性及び反応性」を参照。

保管条件：直接日光、40℃以上の高温、-5℃以下の低温を避け、換気の良い冷暗所に密閉して保管する。

8、暴露防止及び保護措置

管理濃度：未設定

許容濃度：未設定

設備対策：この製品を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。

保護具：適切な呼吸器保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。

衛生対策：取扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。

9、物理的/科学的性質

色	青色透明
形状	液体
PH	8~9 (25℃)
粘度	データなし
比重	1.005±0.005 (25℃)
溶解度	水に任意に溶解
臭い	データなし
凝固点	データなし
沸点	約 100℃
引火点	データなし

10、安定性及び反応性

安定性：常温・常圧では安定

危険有害反応性：自己反応性はない。

避けるべき条件：データなし

混触危険物質：データなし

危険有害な分解生成物：データなし

11、有害性情報：

急性毒性：経口：混合物判定理論LD50 推定値A T E mix が 2,000m g / k g 以上であるため区分外とした。

経皮：データ不足のため分類できない。

吸入：データ不足のため分類できない。

皮膚腐食性及び刺激性：データ不足のため分類できない。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分 2 の成分を 10%以上含むため区分 2 Aとした。

呼吸器感作性：データ不足のため分類できない。

皮膚感作性：データ不足のため分類できない。

生殖細胞変異原性：データ不足のため分類できない。

発がん性：データ不足のため分類できない。

生殖毒性：区分 2 のN-メチル-2-ピロリドン を 3%以上含むため区分 2 とした。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分 2（中枢神経系）のジエチレングリコールモノブチルエーテルを 10～15%含むため
区分 2（中枢神経系）とした。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：区分 1（骨髄、脾臓、呼吸器、肝臓、腎臓、副腎）のN-メチル-2-ピロリドン を 1～5%含むため
区分 2（骨髄、脾臓、呼吸器、肝臓、腎臓、副腎）とした。

吸引性呼吸器有害性：データ不足のため分類できない。

12、環境影響情報

水生環境有害性（急性）：データ不足のため分類できない。

水生環境有害性（慢性）：データ不足のため分類できない。

生態毒性：データなし

生態蓄積性：データなし

13、廃棄上の注意

残余廃棄物：産業廃棄物処理認定業者に委託し処理すること。

汚染容器及び包装：容器は清浄にしてリサイクルするか関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切に処理する。

14、輸送上の注意

国際規制

国連分類（Class）：国連の分類基準では危険物に非該当。

国連番号（UN No.）：国連の分類基準では危険物に非該当。

国内規制

陸上輸送：消防法、安衛法に定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件：容器の破損、腐食、漏出等がないことに注意・確認する。転倒、落下、破損がないような積載方法、
荷崩れの防止を確実にを行う。

緊急措置指針番号：7 項の「取扱い及び保管上の注意」を参照

15、適用法令

国内適用法令：

労働安全衛生法：（平成29年3月1日より）表示及び通知対象物質：ジエチレングリコールモノブチルエーテル、
N-メチル-2-ピロリドン

化学物質管理促進法：該当しない

毒劇物取締り法：該当しない

消防法：該当しない

船舶安全法：該当しない

航空法：該当しない

海洋汚染防止法：該当しない

16、その他の情報

記載内容のお問い合わせ

会社情報

住所：東京都大田区西嶺町 13-9

会社名：株式会社つやげん

電話番号：03-5741-8011

*危険性・有害性の情報は当社の最善の調査、評価にもとづいておりますが、必ずしも安全性を十分に保障するものではありません。化学物質の有害性には、予見できないこともあり、取り扱いには細心の注意を払って下さい。本品の適正な使用についてはご使用者の責任において使用くださいますようお願いいたします。